

昨年度のご寄付のお礼と活動紹介

2016年度の「寄付キャンペーン」におきまして総額1,160,900円のご寄付を頂きました。心よりお礼申し上げます。寄付金は患者会の設立や調理実習や勉強会などのイベントに使用させて頂きました。また2017年は災害に備えてアレルギーのある方も安心して食べられるアルファ化米を患者会などに備蓄や普及啓発の為に発送する郵送費として活用させて頂きました。その成果の一部を紹介させて頂きます。今年度もアレルギーっ子とその家族のために、ご寄付ならびに私どもの活動のご支援をどうぞよろしくお願い致します。

夏休み親子企画

「小中学生の子どもをもつ親の会」では、夏休み親子企画として「アニメで学び、親子で語ろう、アレルギーの病気」を行いました。

先生に教えてもらって、友達と楽しくイベントレナーで練習をしました♪



勉強会 & 交流会

【岐阜アレルギー児の親の会 Yummy!】

岐阜市で患者会を立ち上げ、早一年が経とうとしています。

アレルギー児を育てる中で、不安や疑問に思うことを、当事者同士で解消できれば良いのですが、なかなか難しいですし、間違った情報があると危険です。

アレルギー支援ネットワークのサポートを受け、勉強会を開催して専門医の先生にレクチャーをしてもらったり、栄養士さんとの繋がりもできました。

参加者の方には「身近に患者会ができ、相談できるのが嬉しい」という声もいただきました。また、今期アレルギー大学へ通う費用もアレルギー支援ネットワークに補助して頂き、最新の治療を知り、学ぶことの大切さを痛感しました。

常にアップデートした情報を持ち、直接会って語り合える、地域に根ざした患者会でありたいと思っています。ありがとうございました。



患者会の設立支援

【半田アレルギーっ子の会
~ poco a poco ~】



設立支援により2017年7月に患者会を発足することができました。

会の名前である『poco a poco(ポコ・ア・ポコ)』には『少しずつ』『一歩ずつ』という意味があります。

この1年で定例会のほか、石井食品を招いての試食会、交流サロン、専門医の講演会などを行い積極的に活動してきました。

特に6月の給食センター訪問は、アレルギー支援ネットワークの方に同席して頂き、献立を考える栄養教諭と面談することで、アレルギーに対するセンター側の配慮や考えを知ることができ、紙面上ではなく実際に顔を合わせて話すことの重要さを感じました。

感謝の気持ちを伝えたら、目に涙をうかべて話を聞いてくれた栄養教諭の姿はきっと生涯忘れません。

ご支援いただいたみなさまに感謝しながら『少しずつ・一歩ずつ』歩んでいきたいと思っています。

栄養士による患者支援



憧れのメニューを楽しくクッキング♪
「米粉ピザ」と「かぼちゃプリン」



【RIN RIN♪豊橋アレルギーっ子の会】

今年度はアレルギー支援ネットワークの管理栄養士さんに依頼して、栄養指導や、調理実習を行うことが出来ました。

アレルギーっ子の食事の栄養バランスを整える工夫や、アレルギーに配慮したクッキングなど、目からウロコなお話がたくさん聞けて勉強になりました!

アレルギーっ子の災害対策支援

【アレルギーの方でも安心して食べられるアルファ化米の備蓄・普及啓発】

アレルギー支援ネットワークの活動を支えてくださる企業のご支援をいただき、災害に備えたり、地域で食物アレルギーに関する理解を深める啓発活動に使用するためのアルファ化米(50食詰合せ)を87団体330箱発送する送料に寄付金を使わせて頂きました。

